

第52回滋賀県芸術文化祭 第72回滋賀県文学祭 <<入賞者一覧>>

小説

賞	作品	氏名(筆名)	住所	副賞
知事賞	筏師仙吉朽木谷を奔る	夕住 凜	高島市	
特選1	帰巢	松岡 佳子	大津市	読売新聞社賞
特選2	山中越え	川島 謙介	近江八幡市	共同通信社賞
特選3	無明火	佐藤 駿司	大津市	エフエム滋賀賞
特選4	結界	中川 法夫	守山市	
特選5	占いアプリ・LOVE	佐藤 水楊	草津市	
特選6	トルチャンチ	卯月 律	大津市	
特選7	紫焔の如く	吉野 幸夫	大津市	

随筆

賞	作品	氏名(筆名)	住所	副賞
知事賞	共演	木村 敬子	栗東市	
特選1	カレーを作ろう	朝倉 圭子	守山市	県教育委員会教育長賞
特選2	ダールマサンガ コーロンダー	安部 潤子	甲賀市	BBCびわ湖放送賞
特選3	私のピワイチ	山森 ふさ子	大津市	
特選4	ちりめんの郷に生きて	ほりた 碧伊	米原市	
特選5	初めての梅干し作り	安田 悦子	近江八幡市	
特選6	山本山のオオワシ	脇坂 修身	彦根市	
特選7	命の学び	古橋 童子	長浜市	
特選8	十四年遅れの手紙	吉田 沙矢香	大津市	

詩

賞	作品	氏名(筆名)	住所	副賞
知事賞	台所はパレット	谷口 明美	彦根市	
特選1	名も知らぬ少年の像と	西中 奈緒	甲賀市	びわ湖芸術文化財団理事長賞
特選2	芸術	瀬戸口 美代子	湖南市	
特選3	窓	谷 敏子	彦根市	
特選4	分かつ	島田 照世	大津市	

作詞

賞	作品	氏名(筆名)	住所	副賞
知事賞	ころころころ	叶 恋	蒲生郡日野町	
特選1	かぜがふいてきて	阿部 美智代	大津市	京都新聞賞

短歌

賞	作品	氏名(筆名)	住所	副賞
知事賞	その呼び名ゆかしき(馬車道)歩めども古道たちまちバイパスに吞まる 馬車道の尽きしあたりの夏空にいまし湧き立つ積乱雲は 馬十五頭つねに待機の駅舎跡にしろじろ長けるハルジョオンの群れ	山田 静子	長浜市	
特選 1	縞柄のシャツ着る今日の夫(つま)とても若く見えるよ 病に負けるな 「ありがとう」「おおきに」の言葉増しきたる病む夫(つま)もっと威張っていいよ 「かゆいとございせんか」と夫(つま)に聞くシャンプーに少し慣れたるふたり	寺村 享子	彦根市	産経新聞社賞
特選 2	翻る体(たい)を押さへて襪裾かふ老いには手強し幼(こ)のレスリング キーキーと同じピッチに巢の鶉(ひよ)と水浴びの子ら庭かまびすし お昼寝のをさなはエンジェル一枚のタオル翼に空翔く夢みる	太田 澄子	甲賀市	NHK大津放送局長賞
特選 3	志願の叔父海の藻屑と消えたるを兄に教わる今年の盆も 亡き父のピオロン突と「山の唄」奏でくれます今日は山の日 老鶯に混じりてはげし蟬時雨しごと着干すを急き立てらるる	中道 節子	野洲市	
特選 4	本能寺の便座自動で蓋のあき「おっ」という声のあがる真昼間 歌一首出産に似て白ゆりの前にたたずみ晶子思ほゆ まといつく言の葉あまたボサノバのリズムの中に逃げ道捜す	日比野 美鈴	彦根市	
特選 5	炎天の醒井宿に三歳(みとせ)ぶり揺るる梅花藻涼気漂ふ 地藏川潺潺と流れ開かしむ白き群れなす梅花藻の花 上丹生(かみにゅう)の万葉の歌相聞歌古(いにしへ)びとの恋は朗らか	佐伯 一恵	守山市	
特選 6	家康の永原御殿朽(く)ち果てて栄華を知るは石垣ばかり 孟宗(もうそう)の藪に埋(う)もれし遺跡掘る人らの背(せな)に蟬時雨降り 天下人(てんかびと)も名もなき民(たみ)も見し月をわれも令和の空に見上げる	松山 武	野洲市	
特選 7	手術時の安らぎ添えるBGM好み合った主治医と私 タメ口と敬語の混ざるやりとりは子よりも若い看護師と我 ゴーグルとマスク姿のナースゆえ礼を言うにも見分けがつかず	山本 洋祐	大津市	
特選 8	さやさやと笹の葉ゆらす裏山の風を客間にまねき入れたり 検査薬にさずかる命の印見えると娘に知らさる紅きラインを とこしえに静かに流るる血脈の端(はし)につながらり芽生えくる命	北村 富子	彦根市	

俳句

賞	受賞作品	氏名(筆名)	住所	副賞
知事賞	義民碑の伝ふ熱石灼くる	茂森 美代子	守山市	
特選 1	段取りの決まり焚火の輪の解けり	木村 三醒	栗東市	県議会議長賞
特選 3	他人の子叱つて今日の暑さかな	柴原 忍	高島市	時事通信社賞
特選 4	青柿や四角四面の少年期	勝又 千恵子	彦根市	中日新聞社賞
特選 5	老ゆことも喜び感謝初化粧	多賀 雅子	長浜市	
特選 6	万緑やむかし勤めし校舎跡	保木 みさ枝	高島市	
特選 7	古文書の紙魚を剥がして読み耽ける	高田 千鳥	長浜市	
特選 8	静寂を寄せて雨だれ沙羅の花	南條 かよ	彦根市	
特選 9	魚鼓の音青水無月に広がりぬ	山中 佳鈴	甲賀市	
特選10	良く動く赤子の手足夏の雲	村田 マサ	草津市	
特選11	スタンドの歓声湧いて汗漣つ	瀬尾 富美江	大津市	
特選12	パン切れに砂鉄のごとく蟻たかる	田中 敏樹	大津市	
特選13	父の日や曲った足爪そとと切る	青木 千恵	甲賀市	
特選14	白鷺の不意に飛び立つ魚築場かな	石川 治子	大津市	
特選15	樽二つ分は百本大根干す	成宮 伯水	米原市	
特選16	何事も試練と受けて柿の花	菊池 エミ	草津市	

川柳

賞	作品	氏名(筆名)	住所	副賞
知事賞	わたしへと向かうことんと落ちる時	小原 由佳	高槻市	
特選 1	咲き終えたひまわりのよう眠くなる	今井 和子	東近江市	朝日新聞社賞
特選 2	おやすみカナリア おやすみ夏帽子	伊藤 こうか	練馬区	
特選 3	眠いねって言うと春ねとチューリップ	佐野 清美	栗東市	
特選 4	眠いから表面張力になる私	村井 隆行	野洲市	

冠句

賞	作品	氏名(筆名)	住所	副賞
知事賞	疎林ゆく 明日に帰りの杖はなく	澤 希	栗東市	
特選 1	疎林ゆく 人は孤独と向き合いて	大崎 守	守山市	KBS京都賞
特選 2	文の束 こころ重ねて今の幸	枝 眞砂子	高島市	
特選 3	無尽蔵 乳房に愛の泉あり	渡邊 君子	長浜市	
特選 4	疎林ゆく 我が境涯の風に似し	北山 千鶴	京都市	
特選 5	無尽蔵 硯の海に湧く詩魂	多賀 雅子	長浜市	

※俳句部門の特選 2 および毎日新聞社賞を受賞された作品が、過去に滋賀県文学祭に出品され、入選した作品と同一作品であることが判明しました。主催者で協議した結果、滋賀県文学祭 作品募集要項の応募規定外になると判断し、受賞を取り消しました。